

## 令和4年度 特別の教育課程の実施状況等について

### 1 目的

国際化が急速に進む現代社会において、グローバル人材の育成は日本全体の喫緊の課題となっています。那須塩原市では、英語教育の充実により、豊かな国際性と国際的に通用するコミュニケーション力の資質と能力の育成を目指しています。

#### 【本市の目指す子供像】

- ・積極的に人と関わり、英語でコミュニケーションを図ることができる子
- ・臆することなく英語で自分の思いや考えを伝え、自分で決定し、自分で行動することができる子
- ・日本人、外国人を問わず、互いの違いを認め、誰にでも思いやりをもって接することができる子

### 2 概要

那須塩原市では、文部科学省より認定を受けて、市内小学校1・2学年において特別の教育課程を編成し英語活動を実施しています。市内全校にALTを配置し、本市独自の「那須塩原市小中一貫英語教育カリキュラム」を基に、学習活動を展開しています。英語を用いて、担任の先生・ALT・友達同士等で、ゲームをしたり、歌ったり、会話をしたりして、豊かな国際性と国際的に通用するコミュニケーション力の育成を行っています。

### 3 那須塩原市立波立小学校の取組



(1年生の授業の様子)

映像を見ながら英語の歌を楽しく歌ったり、乗り物に関する英語を覚えて、夢の乗り物を伝え合ったりしました。



(2年生の授業の様子)

食べ物や色、動物に関する英語を覚えめました。ハロウィンでは、仮装をしたALTと子供たちが英語で楽しく交流しました。



(1・2年生のGCDの様子)

GCDでは、複数のALTと一緒に「じゃんけん列車」や「だるまさんの1日」のゲームを楽しんだり、自己紹介をしたりしながら、英語に慣れ親しみました。



## 4 成果と課題

### (1) 成果

令和4年度は、本市のALTの全校常駐配置によって、児童はいつでも外国の方と触れ合い、英語でコミュニケーションを図ることができました。子供たちにとって親しみのあるALTの授業は楽しく、英語でコミュニケーションを図ることが日常になっています。ALTと廊下ですれ違うと、子供たちは自分から、“Hello!”や“See you!”と自然に声を掛けてあいさつをしています。

また、ALTの出身国の自然、食べ物等を知ることによって、異文化への関心を深めたり、文化等の違いを理解したりすることもできました。

小中一貫英語教育カリキュラムを基盤とした小中一貫の英語教育は、コミュニケーション力を伸ばすこと、豊かな国際性を身に付けることを目指しています。1・2年生で取り組んだ英語活動を土台として、5・6年生になると「聞くこと」「話すこと」に加えて「読むこと」「書くこと」の活動も取り入れて、生き生きと英語でやり取りする姿が見られました。

### (2) 児童への意識調査アンケートより

質問	そう思う	どちらかと言えばそう思う	合計
英語の授業は好きですか。	90%	5%	95%
授業でALTや友達と自分のことや自分の考え等を伝え合う活動は好きですか。	81%	10%	91%

(那須塩原市英語教育に関する意識調査波立小学校集計結果)

ほとんどの児童が「英語の授業は好き」「授業でALTや友達と自分のことを伝え合う活動が好き」と答えており、ALTや友達との交流を楽しんでいることが分かります。ALTとの積極的なコミュニケーションや交流体験が、外国への興味・関心を高めることにつながっていくと思います。

### (3) 保護者・外部関係者からの感想

保護者の方々からは、以下のような感想がありました。

- ・子供が、「ALTとの交流が楽しい」と話している。
- ・英語の時間が楽しくて好きになり、夏休みのイングリッシュサマースクールにも進んで参加していた。
- ・とても良い活動だと思う。できれば、このまま続けてほしい。

ALTとの交流を通じて、英語に親しんだり、異文化に対する興味・関心を高めたりしている子供たちの姿から、取組の継続を希望する声が上がっています。

### (4) 課題

本校の児童の課題として、相手に自分の思いを伝えることに苦手意識をもっている児童が多いことが挙げられます。国際化が進んでいる社会において、コミュニケーション力の育成は大変重要であり、授業で学習したことを生かして、自分の思いや考えを発信する力を高めることが求められています。

発達の段階に応じて、1・2年生から計画的にカリキュラムを進めることで効果的な学習につながります。低学年であれば、友達やALTとの交流の中での会話を大切に、授業の中でできるようになったことは何かを振り返ることができるようにします。また、中学年であれば、好きなものを聞かれたときに、自分の好きなものが分かり、相手に伝えることができるようにします。さらに、高学年であれば、自分たちが住んでいる地域や那須塩原市、また日本の良いところを外国の人に紹介することができるようにすることなどがあります。

自分の思いをもち、自分から表現することができるようにするため、さらに充実した英語教育を推進していきたいと思います。

